



令和2年度

# 修善寺中学校学校経営構想

教科  
学力の向上

特別活動  
高め合う集団

道徳的実践  
思いやりの心

生徒指導  
正しい判断力

## 学校教育目標

こころざしをもち、仲間と共に高め合う生徒  
めざす生徒像：自分をひらき、未来を拓く

【国・県・市の教育施策】  
○ふじのくに「有徳の人」づくり大綱  
○静岡県教育振興基本計画  
○伊豆市教育大綱 ○学校教育の目標  
「ふるさと伊豆に誇りをもち、夢やこころざしを  
もって心豊かに生きる子どもの育成」

### < 本年度の重点目標 >

確かな学力(学習する力)を身につける  
自治力と協働性を育て、自己肯定感が育まれる人間関係を育成する  
体と心をコントロールし、健やかな心身を育成する  
地域や社会のつながいを実感し、故郷を大切にする気持ちを醸成する  
「チーム修中」として同僚性を発揮し、学校運営の工夫・改善を進める

○生徒の願い  
○保護者の願い  
○地域の願い  
○教師の願い

#### 学習する力

- 1 積極的に考えたことを話し、わかりやすく相手に伝える
- 2 学習基盤の定着と考える場面の保障
- 3 学年に応じた家庭学習時間の定着

#### 生徒会活動・行事

- 1 生徒の考えが具現化できる中央・専門委員会活動の実践
- 2 ねらいとつながりを意識した行事の精選
- 3 どの子どもも活動できる企画・計画の工夫

#### 生活環境

- 1 時を守り、場を清め、礼を正す
- 2 「きれいな学校」をつくる修中清掃の実践
- 3 規範意識と自浄能力の育成

#### 豊かな心

- 1 学級、学年への所属感が高まる人間関係づくり
- 2 誇れる修中の伝統づくり(修中のよさを実感)
- 3 地域とのつながりを実感できる学習や活動

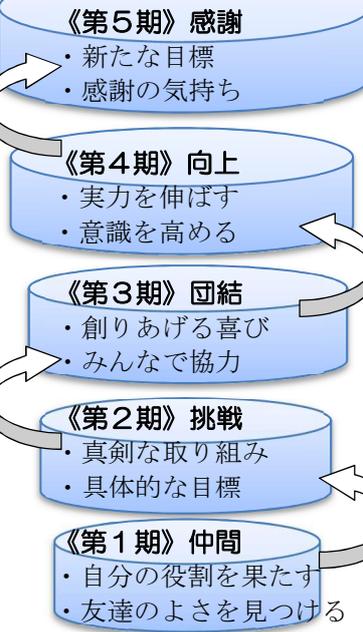
### 学校経営の目標

どの子どもも意欲的に取り組む分かる  
授業と家庭学習の充実  
☆授業がなるほどわかったと実感できた生徒(A-60%以上)  
☆「考える」授業になる工夫(A-55%以上)  
☆家庭学習時間の目標達成(A-30%以上)

生徒の主體的な活動を通して、自己肯定感を育む  
☆自分の役割を果たしたと感じる生徒(A-75%以上)  
☆自分にはよいところがあると思う(A-40%以上)

健康でたくましい体づくりと、命の大切さを学ぶ活動を推進する  
☆居場所があり学校にいじめがない(A-40%以上)  
☆災害時に正しい避難行動がとれる(A-50%以上)

### 【学びのステージ】



地域のよさや特徴を学び、地域やふるさととのよさを実感する  
☆ふるさと修善寺を大切に思う(A-65%以上)  
☆地域の行事やボランティアに進んで参加する(A-35%以上)

学年部や分掌の組織の連携を図り、信頼される学校づくりを進める  
☆指導部や学年部が連携し、組織的に運営している(A-30%以上)  
☆子どもの様子を積極的に公開している(A-35%以上)

教職員が心身ともに健康で、「やりがい」を感じる職場環境づくり  
☆勤務時間の効率化を図り、勤務時間を削減する(前年比95%)  
☆若手を中心としたOJT研修の実施(年間5回)

### < 本校の教育課題 >

- 1 自主的に学習する習慣を身につける
- 2 自ら挑戦したり、失敗や困難を乗り越えたりするたくましさ
- 3 コミュニケーション能力を高め、人権感覚と規範意識を磨く
- 4 ネット環境の中で健康を保持増進する態度と実践力
- 5 郷土に誇りをもち、地域を愛する心をもつ

地域の現状

生徒の実態

生徒に寄り添い支援する教職員

授業力向上を図るための教員研修

教育活動を支援するPTAやキャロクラブ

豊かな自然と地域の教育力

学校を支える力